

(様式6-3)

研修等 報告書

令和3年 7月 15日

三田市議会議長 森本 政直 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	代表者	印
	議員名	井上 昭吾
参加者氏名	井上 昭吾	
講演会等研修名	令和3年度市町村議会議員研修 社会保障・社会福祉	
研修事項	・ 社会保障制度の動向 ・ 地域医療の現状と課題 ・ 介護保険と地域包括ケアにおける市町村の役割 ・ 児童虐待への対応 ・ 地域共生社会の実現に向けて	
日 時	令和3年 7月 12日 (月曜日) ~ 令和3年 7月 14日 (水曜日)	
場 所	全国市町村国際文化研修所 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号	
所 見 (別紙でも可)	別紙参照	
添付資料	・ 社会保障制度の動向 ・ 児童虐待への対応 ・ 地域医療の現状と課題 ・ ひきこもりにおける地域支援の真価 ・ 介護保険と地域包括ケアにおける市町村と議会の役割 ・ 地域共生社会の実現に向けて	

添付書類 (講演会内容のパンフレット等)

会派支給の場合、会派名、代表者名を記入の上、押印してください。

個人支給の場合、会派名 (無会派は記入不要)、議員名を記入の上、押印してください。

研修所見

議員名 井上昭吾

研修名 令和3年度 市町村議会議員研修 「社会保障・社会福祉」

日時 令和3年7月12日(月)～14日(水)

所見

少子高齢化で大きく変化する年齢構成から生じる社会問題、特に社会保障制度や社会福祉制度の諸課題を研修し、問題の深刻さを改めて実感した。客観的には将来の起こる諸課題を認識していても、課題解決に向けた具体的施策へどのように落とし込むのか情報不足だったが、今回の研修で国や学会の最新動向を学ぶことができ有意義だった。とはいうものの、課題が解決するわけではなく、施策も試行錯誤の過程であり、あるべき福祉の将来像は決してたやすく実現しないことも改めて感じた。

生活のしづらさには経済的な視点や身体・精神的な視点など複数の見方があるが、互いに関連することもあり、困窮者、障がい者、高齢者福祉といった縦割りではなく、その支援は包括的であるべきである。そこから地域包括ケアシステムや今年度から始まった重層的相談支援体制整備事業の流れに繋がることなどが理解できた。

児童虐待やひきこもりなどの具体的事例なども講義の中で豊富に取り上げられたが、その原因として現代人が「個」で生きる傾向が強くなったことが指摘されている。男性4人に1人が生涯未婚であり、高齢者のいる世帯は現在49.4%だが、そのうちの29%は単身世帯であるのが実態だ。人を孤立させない、SDGs風言えば、誰一人取り残さない社会を築くためには、「家族の代わりになり得るもの、人が頼れるもの、居場所」をつくることが喫緊の課題である。団塊世代には団塊ジュニアがいるが、団塊ジュニアには彼らを支えるジュニア世代は存在しない。介護人材不足は必ず大問題になる。

家族の代わりになるものの枠組みを作るには、行政の力だけではマンパワーが足りないので、行政と民間がそれぞれの得意分野を活かして役割分担をする必要がある。さまざまな地域団体、社会福祉協議会やシルバー人材センターな

どとも密に情報交換しながら、民間の機動力を生かすために行政が調整力を発揮し、家族の代わりに担いうる「場所」と同時に「人材」の育成にも力を入れなければ将来のコミュニティは成り立たない。2040年には計算上、日本人の5人に1人が医療福祉分野で働かなくてはならないそうなので、人材育成は待ったなしだ。

三田市も本年度から地域創生部参事（コミュニティ推進担当）の役職が新設され、それだけ地域共生社会を創造する任務は重いのだと感じる。多くのステークホルダーをまとめるのは容易なことではないし、既得権益を手放さないのが人間の本性であろう。しかし、丁寧に説明し、多くの市民を巻き込みながら新しい時代の福祉社会、地域社会を作らなければ未来はない。

既存事業をスリム化し、スクラップ&ビルドすることが重要だ。そして縦割りを解消し、総合相談のワンストップ窓口を作るだけでなく、相談に来ることができないようなサイレントプアーへの伴走型の支援体制を構築し、誰もが生きやすい社会の実現に少しでも貢献したいと思う。

最後の講義での講師の「福祉（ふくし）」とは「ふだんの」「くらしの」「しあわせ」なのだという言葉が印象に残った。

今回の研修で福祉教育の必要性を痛感したので、私自身の教員経験を活かしてそこにアプローチしてみたいと思う。

以上

J I A M (全国市町村国際文化研修所)

市町村議会議員研修 社会保障・社会福祉 (2021年7月12日)

社会保障制度の動向

「定年70歳」

駒澤大学 法学部

原田 啓一郎

社会保障法専門

本日の内容

- 1 社会保障を取り巻く環境
- 2 近時の社会保障制度改革の動向
- 3 人生100年時代の社会保障を考える

地域共生社会の実現にむけて

日本福祉大学
原田正樹

社会保障 社会福祉改革

本日の講演内容

I 地域共生社会政策の背景

2025年問題 地域包括ケアシステム 2040年問題

II 包括的支援体制が求められてきた背景

政策課題としての「社会的孤立」

III 包括的支援体制の仕組み

社会福祉法改正の中身

重層的相談支援体制整備事業 → 手上げ自治体数42

予防の仕組み

IV 地域共生社会の理念

地域共生社会の実現にむけて 福祉教育のススメ

※図表の出典は厚労省です。二次利用がないようお願いします。

令和3年度 市町村議会議員研修

ひきこもりにおける地域支援の真価



山口大学大学院医学系研究科

NPO法人 ふらっとコミュニティ

山根 俊恵

これまで私が行ってきたこと… そして、これから行うこと…



平成9年
精神科認定看護師

▶ 精神科病院 看護師として (S.57年 ~ H.9年)

精神衛生法 → 精神保健法 → 精神保健福祉法

総合病院の精神科、単科の精神科病院、精神科DC、精神科訪問看護

▶ 在宅介護支援センター ケアマネジャーとして (H.9年~H.16年)

▶ 大学 教員として (H.16年~現在)

学部：精神保健学、精神看護学（当事者授業）、精神看護学実習（1Wは地域実習）、

リエゾン精神看護学、症候ケア論、看護研究、共通教育（社会と医療）

大学院：特別研究、精神看護学特論、精神看護学演習、コンサルテーション論、

看護管理、看護倫理学特論



2005

H.17年3月 NPO法人ふらっとコミュニティ設立 日中一時支援事業：地域に根づいた精神障害者の支援

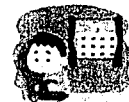
H.27年度～ ひきこもり相談支援充実事業
(相談・家族心理教育・アウトリーチ・居場所支援・社会参加支援)

R.1年5月～ メンタル訪問看護ステーションconamu (心愛夢)

R.2年1月～ ここからサポートセンター



ひきこもり支援体制構築



2021年度 JIAM 研修

児童虐待への対応

～主体的市区町村議員へのエール

20210713 / 11-12:40

日本大学危機管理学部 鈴木秀洋

個別具体的政策に落とし込めない

介護保険と地域包括ケアにおける 市町村と議会の役割

2021年7月13日
全国市町村国際文化研修所

ニッセイ基礎研究所
三原 岳
たかし

今日の内容 (1) ～自己紹介など～

- 1 : はじめに～自己紹介など～
- 2 : 地域包括ケアを再考
- 3 : 介護保険制度の現状
- 4 : 予防を中心とする最近の制度改正
- 5 : 地域の実情に応じた体制づくり
- 6 : 地方議会への期待
- 7 : おわりに

都府県
…
在宅医療は介護に近い
…
市町村

地域医療の現状と課題

国際医療福祉大学大学院教授 島崎謙治 (66)

地域共生社会の実現にむけて

日本福祉大学
原田正樹

社会保障 社会福祉改革

本日の講演内容

- I 地域共生社会政策の背景
2025年問題 地域包括ケアシステム 2040年問題
- II 包括的支援体制が求められてきた背景
政策課題としての「社会的孤立」
- III 包括的支援体制の仕組み
社会福祉法改正の中身
重層的相談支援体制整備事業 → 手上げ自治体数42 予防のくみ
- IV 地域共生社会の理念
地域共生社会の実現にむけて 福祉教育のススメ

※図表の出典は厚労省です。二次利用がないようお願いします。

令和3年度 市町村議会議員研修

ひきこもりにおける地域支援の真価



山口大学大学院医学系研究科

NPO法人 ふらっとコミュニティ

山根 俊恵

これまで私が行ってきたこと… そして、これから行うこと…



平成9年
精神科認定看護師

▶ 精神科病院 看護師として (S.57年 ~ H.9年)

精神衛生法 → 精神保健法 → 精神保健福祉法

総合病院の精神科、単科の精神科病院、精神科DC、精神科訪問看護

▶ 在宅介護支援センター ケアマネジャーとして (H.9年~H.16年)

▶ 大学 教員として (H.16年~現在)

学部：精神保健学、精神看護学（当事者授業）、精神看護学実習（1Wは地域実習）、

リエゾン精神看護学、症候ケア論、看護研究、共通教育（社会と医療）

大学院：特別研究、精神看護学特論、精神看護学演習、コンサルテーション論、

看護管理、看護倫理学特論



2005

H.17年3月 NPO法人ふらっとコミュニティ設立 日中一時支援事業：地域に根づいた精神障害者の支援

H.27年度～ ひきこもり相談支援充実事業
(相談・家族心理教育・アウトリーチ・居場所支援・社会参加支援)

R.1年5月～ メンタル訪問看護ステーションconamu (心愛夢)

R.2年1月～ ここからサポートセンター



ひきこもり支援体制構築



2021年度 JIAM 研修

児童虐待への対応

～主体的市区町村議員へのエール

20210713 / 11-12:40

日本大学危機管理学部 鈴木秀洋

個別具体的政策に落とし込めない

介護保険と地域包括ケアにおける 市町村と議会の役割

2021年7月13日
全国市町村国際文化研修所

ニッセイ基礎研究所
三原 岳
たかし

今日の内容 (1) ～自己紹介など～

- 1 : はじめに～自己紹介など～
- 2 : 地域包括ケアを再考
- 3 : 介護保険制度の現状
- 4 : 予防を中心とする最近の制度改正
- 5 : 地域の実情に応じた体制づくり
- 6 : 地方議会への期待
- 7 : おわりに

都府県
在宅医療は介護に近い
市町村

地域医療の現状と課題

国際医療福祉大学大学院教授 島崎謙治 (66)

J I A M (全国市町村国際文化研修所)

市町村議会議員研修 社会保障・社会福祉 (2021年7月12日)

社会保障制度の動向

「定年70歳」

駒澤大学 法学部

原田 啓一郎

社会保障法専門

本日の内容

- 1 社会保障を取り巻く環境
- 2 近時の社会保障制度改革の動向
- 3 人生100年時代の社会保障を考える